

平成 30 年 4 月吉日

国立病院臨床検査技師協会九州支部会
会員 各位

国立病院機構臨床検査技師協会九州支部会
会 長 沖 茂彦
学術理事 丸山 晃二
前田 美保子
微生物研究班班長 川上洋子

微生物検査研究班研修会の案内

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

第 27 回国立病院臨床検査技師協会九州学会後に、微生物検査研究班研修会を予定しております。今回は、材料別検査の進め方と ICT・院内感染対策委員会へ提出する資料の作り方・読み方という内容を企画しています。なお、会場は飲食可能となっております。昼食をとりながらの参加も可能です。ご多忙とは存じますが、多くの会員の参加をお待ちしております。

謹白

記

1. 日 時：平成 30 年 7 月 8 日（日） 13 時 00 分～15 時 00 分
2. 会 場：ホルトホール大分 410 会議室
3. プログラム

第一部 材料別検査の進め方

呼吸器材料

福岡東医療センター 松尾 龍志主任技師

消化器材料

大分医療センター 小林 伸也主任技師

血液材料

九州医療センター 伊藤 有紀主任技師

第二部 院内感染対策におけるサーベイランスについて

他施設の ICT・院内感染対策委員会への資料内容を見てみよう

岩永 真悟技師（長崎医療センター）

鳥巢 由真技師（嬉野医療センター）

鬼塚 久弥技師（都城医療センター）

院内感染対策に役立つサーベイランス資料の作り方・読み方

座 長：国立病院機構長崎病院 臨床検査科 香月 耕多 技師長

演 題：「院内感染対策に役立つサーベイランス資料の作り方・読み方」

講 師：医療法人 創起会 くまもと森都総合病院 臨床検査科

溝上 幸洋 先生